

新型コロナウイルス ワクチン接種のお知らせ

接種費用
無料
(全額公費)



ワクチン接種までの流れ

<同封されているもの>

- ・南砺市クーポン券 (接種券)
- ・新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ(このお知らせ)
- ・予診票 (2回分)



①接種可能な時期を確認する

新型コロナウイルスワクチンは、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある方等から順次接種を開始する予定です。

※国からの発表をお待ちください。厚生労働省のホームページや南砺市の相談窓口（コールセンター）でもご確認ください。

※高齢者や基礎疾患のある方の範囲は裏面をご覧ください。

※接種を希望されるすべての方が接種できるように、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ちください。

②予約する

ワクチン接種については、市が設置する集団接種会場で行う「集団接種」、身近な病院・診療所で行う「個別接種」を実施予定です。



集団接種の予約の方法 2つの予約方法があります

①コールセンターでの電話予約

0763-53-0061

②インターネットからの予約

南砺市 コロナ 予約 検索



予約の際には、クーポン券(接種券)をお手元にご用意ください。電話予約では次のことをお伝えください。

- 接種券番号 ●氏名 ●生年月日 ●住所
- 電話番号 ●希望する接種会場 ●希望する時間帯



個別接種の予約の方法

個別接種が可能な医療機関及び予約方法については、決定次第、ホームページ・広報等でお知らせします。

集団接種会場

○接種開始時期等、決定次第、南砺市のホームページ・広報等でお知らせする予定です。

城端市民センター (旧城端行政センター)

〒939-1892 富山県南砺市城端1046番地



井波市民センター (旧井波行政センター)

〒932-0292 富山県南砺市井波520番地



福野市民センター (旧福野行政センター)

〒939-1596 富山県南砺市苗島4880番地



福光会館

〒939-1635 富山県南砺市福光7336番地4



新型コロナウイルスの有効性・安全性などの詳しい情報については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。

官邸 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、コールセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先

南砺市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎0763-53-0061

受付時間：午前9時～午後5時
(土日・祝日も実施)

③ ワクチン接種を受ける

当日の持ち物

- クーポン券 (接種券)
(このお知らせに同封されています)
- 本人確認書類
(運転免許証、健康保険証、
マイナンバーカード等)



※ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを一定の間隔を空けて2回受ける必要があります。ファイザー社製ワクチンは、1回目の接種を終えてから20日の間隔をおいてできるだけ速やかに2回目の接種をお願いします。

※同封されたクーポン券は、2回分の「接種券」や「予防接種済証」が1枚に印刷されています。毎回、切り離したり予診票に貼ったりせず台紙ごとお持ちください。

<接種当日>

- マスク着用
- 自宅で体温測定と体調確認をしたうえでお越しください。



ワクチン接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へお伝えください。

- 明らかに発熱している人 (※1)
 - 重い急性疾患にかかっている人
 - 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症 (※2) の既往歴のある人
 - 上記以外で、ワクチン接種を受けることが不適当な状態にある人
- (※1) 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平常の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。
- (※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

ワクチン接種を受けるに当たり注意が必要な人

下記にあてはまる方は本ワクチンの接種について、注意が必要です。該当すると思われる場合は、必ず接種前の診察時に医師へお伝えください。

- 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- 過去にけいれんを起こしたことがある人
- 本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある人

他の予防接種との間隔

前後に他の予防接種を行う場合は、原則として13日以上の間隔を空けてください。他の予防接種と同時に接種することはできません。

◎高齢者の接種開始

令和3年度中に65歳に達する方（昭和32年4月1日以前に生まれた方）から接種を予定していますが、そのなかでさらに時期を分けることもあります。

◎基礎疾患のある方とは

基礎疾患のある方は、高齢者の次に接種が開始される予定です。基礎疾患のある方は、次のいずれかにあてはまる方です。

1. 以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（ただし、脂肪肝や慢性肝炎を除く。）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群

2. 基準（BMI30以上）を満たす肥満の方

※BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)

※BMI30の目安：身長170cmで体重87kg、身長160cmで体重77kg

◎住民票がある場所（住所地）以外での接種について

- 入院・入所中の医療機関や施設でワクチン接種を受ける方
→医療機関や施設でご相談ください。
- 基礎疾患で治療中の医療機関でワクチン接種を受ける方
→医療機関でご相談ください。
- お住まいが住所地と異なる方
→実際にお住まいの地域でワクチン接種を受けられる場合があります。
実際にお住まいの市町村の相談窓口にお問い合わせください。

◎ワクチン接種を受けるにはご本人の同意が必要です

現在、何かの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチン接種を受けるかどうかお考えください。